

平成 29 年 8 月 7 日

会員各位

公益社団法人 日本理学療法士協会  
職能課 常務理事 佐々木嘉光

平成 29 年度 ADL 維持向上等体制加算算定施設 見学・研修会  
参加者募集のご案内

平成 26 年度診療報酬改定で新設された ADL 維持向上等体制加算（以下、本加算）は急性期病棟における「理学療法士の配置」に対する評価であり、治療行為の実施のみならず、廃用・褥瘡予防といった「予防」に対する病棟マネジメント業務に理学療法士の専門性が求められています。

一方で、平成 28 年度診療報酬改定において本加算は 25 点から 80 点への増点が行われておりますが、本加算の算定状況は平成 29 年 6 月時点で 65 施設であり、本加算が普及しているとは言い難い状況です。理学療法士の専門性をさらに発揮し、社会に還元していくためには本加算の普及が必要です。本加算を算定するには、現場の理学療法士が本加算の内容と実際の運営方法を正しく理解し、また経営陣に対して算定の意義を踏まえつつ交渉をすることが必要と考えられます。

そこで本会では本加算の普及を目的に、未算定施設を対象に算定施設への見学会および研修会を開催することといたしました。以下の応募要項をご確認のうえ、ご応募ください。

----- 応募要項 -----

<内 容>

本加算を算定している施設への見学及び本加算に関する研修会を開催いたします。

1. 本加算を算定している施設への見学

○見学内容：病棟専従者の取組および運営方法等

○見学施設 ※詳細は別紙参照

関東地区：公立昭和病院、南町田病院、埼玉医科大学総合医療センター

中部地区：刈谷豊田総合病院、岐阜市民病院、八千代病院

中国地区：広島大学病院

九州地区：福岡青洲会病院

2. 本加算に関する研修会の開催

○研修内容

・本加算算定施設の取組や算定に向けての準備手順の解説

<参加対象者>

- ・ADL 維持向上等体制加算を 算定していない 40 施設
- ・1 施設から最大 2 名まで参加可能
- ・主たる参加者は日本理学療法士協会の会員 であること
- ・他の参加者は理学療法士に限らず、医療従事者や事務職員でも参加可能

### <参加要件>

以下の要件に承諾すること

- その1 平成31年度まで本会が実施する本加算に関する調査に協力する
- その2 本見学研修会で作成した事業計画を基に経営陣へ本加算算定を提案  
その結果を本会へ報告（努力義務）

※ 平成30年3月開催予定の研修会で提案内容および結果の発表を依頼させていただく場合があります。

### <参加費>

- ・参加費無料
- ・1施設1名まで 本会規定に基づき交通費および宿泊費を支給  
※他1名分については協会からの支給なし

### <開催地区および日程>

地区	中部	九州	関東	中国
見学	10月4日（水）午後	A. 10月5日（木）午後 B. 10月6日（金）午後	10月11日（水）午後	A. 10月12日（木）午後 B. 10月13日（金）午後
研修	10月5日（木）午前	10月6日（金）午前	10月12日（木）午前	10月13日（金）午前

※見学施設は1か所、見学施設の属する地区の研修にご参加いただきます。

関東および中部地区においては、見学施設と研修会場は別会場となります。

中国および九州地区においては、見学の時間が異なるAとBの2パターンを設けています。

詳細な時間や場所等につきましては参加者が確定した後、改めてご連絡差し上げます。

### <応募方法>

以下QRコードもしくはURLのリンク先から必要事項をご記入のうえお申し込みください。



<https://questant.jp/q/ADL>

**応募〆切 8月31日（木）**

### <参加者決定の案内>

9月上旬に参加者を決定いたします。

参加の可否につきましては、申込時にご記入いただきましたメールアドレス宛にご連絡いたします。

※なお、本見学研修会は本会の生涯学習ポイントの対象ではありません。

### <問い合わせ先>

日本理学療法士協会 事務局 担当：吉倉、戸塚 Mail：[m-toduka@japanpt.or.jp](mailto:m-toduka@japanpt.or.jp)

<平成29年度ADL維持向上等体制加算施設見学研修会>

会場	開催日		研修 番号	開催地		施設概要			
	研修日	見学日		病院名	住所	病床数	PT数	算定病棟	病院紹介
東京	10月12日 (木) 午前	10月11日 (水) 午後	①	公立昭和病院	東京都小平市 花小金井8-1-1	512	19	消化器内科、消化器外科 (2病棟で算定)	東京北多摩北部の中核を担う512床の公立病院。消化器外科では、専従者と看護師等が連携し、術後早期からの離床を実施し、ADL維持、廃用症候群予防に努めています。
			②	埼玉医科大学 総合医療センター	埼玉県川越市 鴨田1981	1053	47	血液内科、 リウマチ膠原病内科	埼玉県全域の中核を担う1053床の急性期病院。専従病棟には血液がんなど病態が不安定な患者が少なくありません。患者ごとに適した活動を入院日から促せるように多職種と連携してセラピストが介入しています。
			③	社会医療法人社団正志会 南町田病院	東京都町田市 鶴間4-4-1	222	38	内科	急性期188床と回復期34床がある病院。算定病棟では、誤嚥性肺炎の患者が主で、週1回の集団体操や食事前に離床を図っています。またADL評価をもとに過介助にならないように多職種とも連携を心掛けています。
中部	10月5日 (木) 午前	10月4日 (水) 午後	④	岐阜市民病院	岐阜県岐阜市 鹿島町7丁目1	609	21	消化器内科	急性期病棟が609床ある公立病院。専従1名、専任2名体制で対応しています。本加算の意義等を理解し、廃用症候群予防など積極的に取り組んでいます。
			⑤	医療法人 豊田会刈谷豊田総合病院	愛知県刈谷市 住吉町5丁目15番地	710	46	消化器内科・呼吸器内科・ 一般外科(3病棟で算定)	回復期(42床)を有するDPCII群病院。2015年より算定開始し、現在3病棟で算定しています。各種カンファレンスに参加し退院支援・病棟運営に積極的に関わっています。
			⑥	社会医療法人財団新和会 八千代病院	愛知県安城市 住吉町2丁目2-7	420	59	消化器内科、内分泌、 循環器、呼吸器内科 消化器外科、泌尿器科 (3病棟で算定)	回復期、療養病棟もあるためセラピストが多く在籍し、急性期病棟のうち3病棟で本加算を算定し、病棟マネジメントに力を置いております。総合加算など他の加算も算定することで、収益にも貢献しています。
中国	10月13日 (金) 午前	10月12日 (木) 午後	⑦	広島大学病院	広島県広島市南区 霞1丁目2-3	746	31	脳神経外科、脳神経内科	多職種が連携し医療の質を向上させるために、平成16年から病棟配置を開始し、本加算も平成26年度改定で新設された当時より算定しております。また国立大学病院としては唯一本院のみで算定しております。
		10月13日 (金) 午後	⑧						
九州	10月6日 (金) 午前	10月5日 (木) 午後	⑨	社会医療法人青洲会 福岡青洲会病院	福岡県糟屋郡粕屋町 長者原西4丁目11番8号	213	37	脳外科、外科、消化器内科 整形外科、内科、神経内科 循環器内科 (4病棟で算定)	回復期46床、ICU6床、一般病棟161床でセラピストが多く在籍し、現在、4病棟で算定しており、リハビリ処方率約7割を超える病棟もあります。そのような病棟であっても、専従者がADL低下予防に加えて、退院支援を含めたリハビリマネジメントにも積極的に関わっています。
		10月6日 (金) 午後	⑩						

※東京会場の研修は東京都内で開催します

※中部会場の研修は名古屋市内で開催します

※中国・九州会場は見学施設で研修を開催します